

令和 8年 3月31日
北陸地方整備局

第5回 北陸橋梁保全会議を開催

～ デジタル技術等の活用による橋梁保全の効率化・高度化 ～

- 北陸では、全国で唯一、平成25年度から北陸橋梁保全会議を開催しています。
- 橋梁等の道路施設の老朽化対策を着実に推進するため、i-ConstructionをはじめとするインフラDXを推進し最先端のデジタル技術等の活用によりインフラの管理、運用の高度化を図ることが必要です。
- 本会議は、橋梁保全に関する蓄積してきた技術・技能の伝承・研鑽を図るとともに、より一層の品質確保・信頼性向上を目指し、優れた橋梁保全技術の次世代へ継承、情報共有を目的として開催しています。

1. 開催日：2026年9月10日（木）～11日（金）
2. 場 所：新潟グランドホテル（新潟市中央区下大川前通3ノ町2230番地）
3. 会議概要

○9月10日（木）13:00～17:30

・ 基調講演

「アセットマネジメントの成熟度向上を目指して」

講師：政策研究大学院大学 特別教授

東京大学 名誉教授

土木学会 次期会長 小澤 一雅 氏

・ 報文発表、技術展示（PRコーナー）

○9月11日（金）8:45～12:00

・ パネルディスカッション

「社会とつくる橋の未来：データと技術がひらく新しい保全のかたち」

座長：長岡技術科学大学 名誉教授 丸山 久一 氏

・ 報文発表、技術展示（PRコーナー）

詳しくは、第5回北陸橋梁保全会議のHPをご覧ください。

https://www.hrr.mlit.go.jp/road/hozen_kaigi/index.html

本日から参加申込み、報文募集、技術展示（PRコーナー）募集を開始します。

【主催】北陸橋梁保全会議 実行委員会

<お問い合わせ先>

〒950-8801 新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1新潟美咲合同庁舎1号館 ましこ もとむ
実行委員会事務局 国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路保全企画官 猿子 求
TEL 025-280-8880(代表)内線 4121

<同時発表記者クラブ>

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ 富山県政記者クラブ 石川県政記者クラブ その他・専門紙

第5回

北陸橋梁保全会議

期間：2026年9月10日(木)～11日(金)

場所：新潟グランドホテル

新潟市中央区下大川前通3ノ町2230番地

CPD・CPDS認定プログラム(予定)

基調講演

参加費 無料

2026年9月10日(木) 13:20～14:20

「アセットマネジメントの成熟度向上を目指して」

講師：政策研究大学院大学 特別教授

東京大学 名誉教授

土木学会 次期会長

小澤 一雅氏

パネルディスカッション

参加費 無料

2026年9月11日(金) 10:00～11:45

「社会とつくる橋の未来：データと技術がひらく新しい保全のかたち」

座長：長岡技術科学大学 名誉教授 丸山 久一氏

報文発表

参加費 3,000円(学生 無料)

1日目：2026年9月10日(木) 14:30～17:30

2日目：2026年9月11日(金) 8:45～9:30

「技術展示(PRコーナー)」

保全技術に関する新技術・新材料などを展示

概要・定員

- 報文概要集代金(参加費含む)：3,000円 ※学生は、報文概要集代金(参加費)無料です。
 - 会議定員：500名(参加申込み多数の場合先着順とし、定員に達し次第締め切らせて頂きます)
- 交流会参加費：7,000円 ※学生は3,000円
 - 参加申込み多数の場合は、先着順とし、定員に達し次第締め切らせて頂きます。

申込方法・期限

- 会議参加を希望される方は、ホームページをご確認のうえ、申し込みページよりお申し込み下さい。
(https://www.hrr.mlit.go.jp/road/hozen_kaigi/index.html)
- 申込書提出期限：2026年7月31日(金)
 - 参加申込み多数の場合は、先着順とし、定員に達し次第締め切らせて頂きます。

主催/北陸橋梁保全会議 実行委員会

国土交通省北陸地方整備局、新潟県土木部、富山県土木部、石川県土木部、新潟市土木部、東日本高速道路(株)新潟支社、中日本高速道路(株)金沢支社、(一財)新潟県建設技術センター、(公財)富山県建設技術センター、(一財)橋梁調査会、(一財)土木研究センター、(一社)北陸地域づくり協会、(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会

第5回北陸橋梁保全会議

